

暑中コンの凝結時間を任意にコントロール

「ヤマソーR」減水剤 遅延形（I種）【超遅延剤】

1. はじめに

ヤマソーRは、コンクリートの凝結時間を任意にコントロールすることができる化学混和剤です。コールドジョイントの発生しやすい大型コンクリート構造物や一体化のために連続施工が必要な構造物および暑中コンクリート対策などに有効です。また、打重ね部の一体化や現場造成杭の杭頭を容易に処理することが可能です。「ヤマソーR」はJIS A 6204減水剤遅延形（I種）に適合します。

2. 「ヤマソーR」減水剤 遅延形（I種）の特長

- 使用量を増減させることにより、コンクリートの凝結時間を任意にコントロールすることが可能。
- 暑中コンクリートのスランプロスを低減することが可能。

3. 主成分および使用方法

主成分はリグニンスルホン酸塩とオキシカルボン酸系化合物で、使用量の範囲はC×0.2～1.0%で数時間から48時間程度、容易に凝結時間をコントロールできます。

4. 使用量と基本的性状

AE減水剤遅延形(高機能)とヤマソーRを併用した場合の使用量と凝結時間および圧縮強度の関係

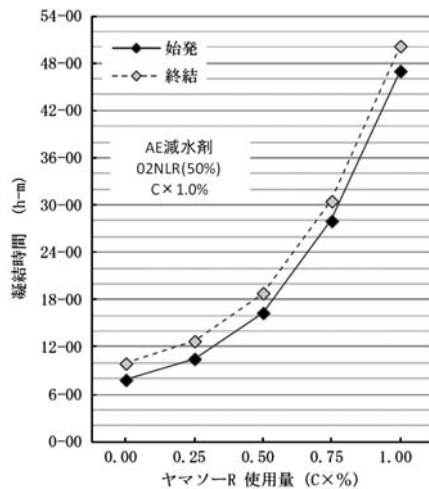


図-1 使用量と凝結時間の関係

を図-1, 2に示す。

図-1よりヤマソーRの使用量を増加させることにより凝結時間を大幅に遅延させることが可能である。最大使用量C×1.0%の凝結時間(始発)は47時間で超遅延剤としての適用性も確認できる。図-2より材齢7日の強度発現性は同等であり、使用量を増加させることに伴い材齢28日以降の圧縮強度の増加が確認できる。

5. 経時変化性状

環境温度30℃の条件下にて、AE減水剤遅延形(高機能)とヤマソーRを併用した場合の経過時間とスランプの関係を図-3に示す。ヤマソーRをC×0.25, 0.50%併用した場合、未使用に比べ30, 60

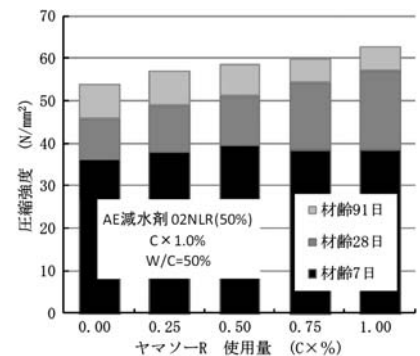


図-2 使用量と圧縮強度の関係

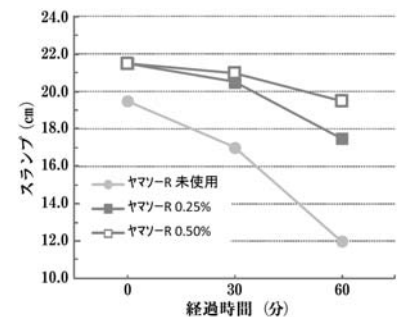


図-3 経過時間とスランプの関係

分後のスランプロスを大幅に改善することができる。AE減水剤遅延形(高機能)の特長である保持性に遅延効果を付加することで、暑中コンクリートのスランプロス対策に有効である。

【問い合わせ先】

山宗化学(株)

〒104-0032

東京都中央区八丁堀 2-25-5

TEL: 03-3552-1261

FAX: 03-3555-0339

<http://www.yamaso-chem.co.jp>